

5 知られざる、歴史の掘起こし

一般的に、知られた歴史や文化は、色々な資料で拝見するが、隠れた田舎の宝を探し再認識し、新たな人の生活や観光に結びつける事が求められる。例えば、新型コロナ ウイルスは 3密やマスクの着用 大衆の集団等の解除等でカバ出来るが、昔は赤痢 疫痢の流行を恐れ山裾に設置された、無名の石碑に参拝し「念仏を唱えた石」を石碑の下に埋め、流行の病が、我が家に侵入せぬ様に、参拝をしていた。又田舎では、今も御願立て祭りが7月1日に行われている。村の出口 入り口に御幣を立て、村人は御神酒を捧げ、自分達も皆で御酒を頂き1年の無事を祈る。行事が行われる。

田舎には、沢山の隠れた伝承や野仏が点在している、再調査をして表に出す事が必要であり、その様な隠れたマップを作成する事も必要であり、知られざる、歴史の内容も今後の観光と結びつけたら面白い。